

# JAUW 茨城支部だより 2022年度-1号

URL <http://jauw-ibaraki.net/> 2022年7月30日一般社団法人 大学女性協会(JAUW)茨城支部 発行

猛暑日という言葉が耳に慣れ親しんでしまうほど毎日暑い☀☀☀日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。こまめな水分補給で熱中症予防に努めましょう。

コロナ感染症が未だ終息に至っていませんしマスク、手洗いは必須ですが、with コロナに社会は向いてきているように思います。茨城支部としても少しずつ活動を再開していきたいと考えています。去る5月7日(土)令和4年度(2022)総会を皆様のご協力により無事開催することができました。お礼申し上げます。総会后に、茨城キリスト教大学教授で茨城支部会員でもある中島美奈子さんに「ハワイに暮らす日系女性—移民元年から今に至るまで—」という演題で講演をしていただきました。行政側や会員以外の方の参加もあり盛況でした。



7月には第1回定例会を開催しました。エシカル・コンシェルジュで茨城支部会員でもある松本由美子さんに「エシカル消費とフェアトレード～ファッションから考える～」というテーマで、エシカルとは、フェアトレードとは、についてお話をいただきました。商品を買う時、人・社会への配慮、地域への配慮、環境への配慮をしていたか、していなかった自分を改めて学ぶことが出来たとてもためになった時間でした。

令和4年度国際交流・協力ネットワーク会議で、「海外にルーツを持つ子どもの現状と課題—誰ひとり取り残さない学びのためにできること」という演題で、田中 宝紀(たなか さき)さん=特定非営利活動法人青少年自立援助センター 定住外国人支援事業部 事業責任者=の講演を聴きました。この団体は、誰ひとり取り残さない、無支援をゼロにと日本語学校×高校進学予備校×フリースクール×塾など必要な 支援を実践しています。私たちの活動は、「日本への入り口で日本社会への出口」「必要があつて支援事業が増えた」と述べています。保健体育の事業は日本語が多いので一番難しいとのこと。日本に暮らす外国ルーツ人口は2040年には15人に1人、2060年には8人に1人と予測されています。話を聞く中で、海外にルーツを持つ人たちを受け入れる側の姿勢や体制が大切であると強く感じましたし、私たちにできる行動を起こすことが必要とも感じました。

今、社会はコロナの影響もあり不安定な状況にあると思います。このような社会の中であっても、自分の生活の足元だけに囚われてはいけなと強く感じます。私たちが手にする商品の生産国は、表示は、材質は等をチェックしましょう。食品ロスを減らしましょう。それが明るい未来の社会へつながっていきます。

(支部長 安藤)

## 「ハワイに暮らす日系女性 -移民元年から今に至るまで-」を お話しして

中島美那子

勤務校より海外研修（サバティカル）の機会を得たことから、短期間ではありましたが2021年度の10月から3月までの5ヶ月弱、ハワイに滞在してまいりました。現地では日系二世の女性の家に暮らし、現地の方々の生活に密着しました。

そこで今回は、ハワイ日系人の歴史や現在の日系人女性の生き方などについて報告し、あわせて実際にインタビュー調査に御協力くださった日系二世、三世7名の女性の生き方・考え方についてもご報告しました。

ハワイは多様性の代名詞と言っても過言でないアメリカ合衆国の中でも、さらに抜きでる多様な人々の暮らす州です。特にアメリカ全土の中でもアジア系住民の人口比率が最も高く、日系人も非常に多く暮らす地です。歴史的に見ても、多くの著名な日系人政治家や起業家を輩出し、日本的な文化や経済の影響が強く残る州でもあります。

しかしそのようなハワイを形作るまでには、日系人の試練や努力の歴史があります。特に女性たちの苦しみは男性たちのそれよりも、未だベールに覆い隠されているように感じます。そこで今回は、上記でも触れた通り、特に日系人の中でも女性のことを中心にお話を進めさせていただきました。

当日はあっという間の1時間半であり、まだまだ話し足りない感じではありましたが、お聞きくださった皆様の熱心さに、私にとっても学びのあるひと時となりました。



### 参加者の感想

中島さんの講演は資料が充実していました。行政側からの参加者が多かったことは、茨城支部の皆さんが日ごろから県や市と協働して下さっていることや、中島さんが県男女共同参画審議会の委員として活躍くださってきた賜物だと思いました。

ハワイの日系女性の生き方は、現在のウクライナ女性の今後と重なって、胸が一杯になりました。世界のどこに暮らしていても、完璧な安全保障は望めないものだとつく木菟感じます。

（城倉純子）

### 3月&7月定例会の感想

3月 エシカルライフの勧め（フェアトレードをもっと身近に）

7月 エシカル消費とフェアトレード（ファッションから考える）

松本由美子会員による2回の講話を聴きました。とにかく内容が濃いのでできたら皆様に聞いていただきたいというのがまず初めの感想です。3月の講話ではフェアトレードの観点からカカオ農園で働く子供たちやフィリピンの金鉱で働く子供たちコンゴ共和国の鉱山で働く子供たちの児童労働の話やバングラディッシュのファッション関係工場で働く女性たちの話など、私たちの身近な消費に関わる今の世界の実態についての詳しい話が紹介されました。開発途上国の生産者や労働者が貧しさから抜け出せるような、公平・公正な貿易の仕組みを作って行こうという目的で1960年代から始まったフェアトレード。消費者としては自分の生活防衛のため安い製品に手を出しがちですが、できるだけフェアトレードの商品を買おうと思いました。

7月講話では3月の講話の内容とファッションに関してでした。2019年時点で1990年と比較し衣服の購買量は横ばいですが供給量は1.7倍だそうです。1年に1回も着ない洋服が私のクローゼットにも何着もあります。仕事をしていたときのスーツや式服に始まり何となく気に入って買ったけれど結局袖を通していないものなど…3月の講話でも紹介されましたが、バングラディッシュのダッカでファッション関係工場が入ったビル崩壊で3000名が生き埋めとなり1127名以上が亡くなりました。その多くが若い女性だったと言われています。安いTシャツなどを買っていた身としては、これが低賃金の結果売られていたものか、とゾッとしたのを覚えています。

消費者庁でも「一サステナブルファッションの勧め」というホームページでサステナブルファッション習慣を推奨しています。是非ご覧ください。

講師が受講した（一社）エシカル協会では エシカルを  
えいきょうを しっかり かんがえること

と理解し覚えてほしいとしているそうです。何かを買うとき必ず思い出そうと自分に言い聞かせました。またラベルをよく確認して買うことの大切さも知りました。



わかちあいプロジェクトから買い入れた  
Tシャツの表示から

左から右へ

- 素材はオーガニックコットン
- 環境に配慮したマーク
- フェアトレードマーク
- SA8000 就労環境評価の国際規格
- 風力発電利用
- 素材の信用性

※「エシカルいばらき 地球にやさしい消費行動」という web サイトもあります。お時間のあるときは是非のぞいていただけたらと思います。  
(横須賀典子)

2022 年度 一般社団法人大学女性協会第 11 回定時会員総会 参加報告

コロナ禍のため開催できなかった定時会員総会が、3 年ぶりに岡山市で開催されました。その概要を報告します。

5 月 21 日（土）16 時から 18 時 ANA クラウンプラザホテルで支部長会が開催。本部各担当理事から担当事業の説明、その後、意見交換、と懇談が行われました。

5 月 22 日（日）9 時 30 分から 12 時岡山国際交流センター 2 階国際会議場で定時総会が開催。第 1 号議案 2021 年度決算・監査報告、第 2 号新しい理事の選任、第 3 号議案新監事の選任、報告事項 2021 年度事業報告、2021 年度公益目的支出計画実現報告と監査報告、2022 年自事業計画及び予算それぞれ承認可決されました。

・シンポジウムは 10 月にエッサム神田で、創立 80 周年記念パトリア募金現在高 2,055,000 円であることが報告されました。午後は磯田道史氏による「岡山の女性と歴史」と題する公開講演会が行われました。講演の後に、新会長に選出された岩村道子の挨拶、会員拡大についてのワークショップと続きました。ワークショップ報告書別添  
各地の支部長と交流が持て意義のある総会・研修会でした。（安藤記）

水戸市男女平等参画推進月間市民企画講座

講座名： 男たちは”KABUTO”をおいたか～ホンネの座談会～

ファシリテーター中島美那子さん

話題提供者：30代・40代・50代・70代の男性の本音トーク

フロアとの意見交換

日 時：2022 年 9 月 17 日（土）13：30～15：30

場 所：みと文化交流プラザ 501・502

今後の予定：11 月ひと・まちネット講座「女たちは“YORO I”を脱いだか」 第 2 弾

1 月 新年会

2 月 公開定例会「子育ての社会化を考える」

◎ 編集後記

『赤毛のアン』のアンは、どんな不幸な運命に会おうと、「曲がり角をまがれば、きっと素晴らしい景色がまた広がるにちがいない」と明るく伸び伸びと生きていった。異常気象や想定外の出来事・事件が次々と報道され不安を感じる昨今であるが、アンのように楽観主義で希望をもって前進していきたい。（白ゆり）